

事業所における自己評価総括表

公表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R8年 3月1日		～ R8年 3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	R8年 3月1日		～ R8年 3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 5月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	丁寧なやり取りとしっかりとした連携が強み。毎回、保護者の方へのフィードバックをしっかりと行えている。	保護者、学校、相談員との連携、情報共有を密にとりその子にとって今何が困っているか、先を見越して何が必要なのかのアセスメントを日々スタッフ間で行っている。	スタッフ間の情報共有も密にしているがそれでも抜けることが多々ある。情報共有、タイムリーな報告を今後も意識していく。
2	特性やその子のその日の体調などに合わせた柔軟な対応ができるように個別対応ができるのが強み。	決まったスケジュールの中でその時の体調や疲れ具合なども考慮し柔軟に対応している。また、今、休んだほうがいいのか、頑張るべきのかなど判断に困る際はスタッフ間でしっかり検討している。	できるだけ個別での対応を心掛けているが必ず1対1で対応するわけではない。自分から聞くことができる。自分からSOSが出せるようにあえて離れて観察することもある。その判断がスタッフ一人一人がしっかりでできるよう今後も伝えていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者評価や父母会などがなかなかできていない。	父母会や地域交流会などがなかなかできていない。	日々の支援をしっかりと行うことはもちろん、地域との連携や第三者の意見を聞く機会などを意識して企画できるよう動いていく
2	避難訓練、マニュアルなどの情報共有の不足。	どこまでを共有するのかなどあいまいな部分も依然としてあり。	今回のアンケートでしっかり共有することが見えてきたので今後はしっかり行っていく。どのように共有していくかも検討。
3			